

2024年6月28日

株主各位

古河機械金属株式会社

第157回定時株主総会 事前質問へのご回答

平素より大変お世話になっております。

2024年6月27日(木)に開催いたしました第157回定時株主総会に先立ち、6月5日付株主総会招集ご通知において、6月14日(金)までを期限として、株主総会の議案や当社経営等に関する事前質問の受付をご案内いたしました。

いただいたご質問のうち、株主の皆様のご関心が高いと思われるご質問につきまして、以下のとおり定時株主総会においてご回答させていただきました。

ご質問①	取締役候補者は、財務を中心とした管理部門出身者ばかりである。取締役（特に社長）には、現場や営業での経験が必要ではないか。
回 答	取締役候補者は、その職務に相応しい人格・識見・倫理観を有し、職務と責任を全うできることに加えて、財務・会計に限らず、事業所や工場勤務あるいは営業経験も含め当社の業務に関し十分な経験と知識を有し、経営判断能力に優れていることを選任の基準としております。 更に、社長につきましては、独立社外取締役を主要な構成員とする指名・報酬委員会において、その職責にふさわしい候補者を総合的に審議したうえで、取締役会において決定しております。 招集通知9ページから11ページに記載しております社内取締役候補者の略歴には、人事や財務などの管理部門の経験が記載されておりますが、管理部門だけでなく、中核事業会社の部長や社長など事業の現場も経験しております。

ご質問②	社名や製品名を世間に広く知らせ、知名度を高めるようにすべきではないか。
回 答	<p>ご指摘のとおり、当社は、一般に使用される製品を扱っていないこともあり、知名度はあまり高くありません。</p> <p>そのため、知名度を高め関心を持ってもらうことを課題として取り組んでおります。</p> <p>その一環として、ニュースリリースやお知らせ等の能動的な情報発信を飛躍的に増やしており、記事化件数も増え、テレビからの取材にもつながっております。</p> <p>社名をもじった「古河気合筋肉」の電車広告の認知度は高く、効果を得られていますので、社名だけでなく、当社に興味・関心を持ってもらうべく、ユニークなウェブサイトや動画を制作しております。</p> <p>これらの活動を通じて、当社のファンを増やし、投資したい会社、入社したい会社、応援したくなる会社になるべく、今後も広報活動を行ってまいります。</p>

以上